

12月定例議会における野本恵司の一般質問



質問項目

答弁内容

1 市民環境行政について

- (1) 鴻巣市の産業強化について
 - ア 商業・工業・農業のバランスのとれた発展をどう目指していくか
 - イ 市の財政を豊かにしていくために経済効果をどのように捉えていくか
- (2) 産業観光事業について
 - ア 鴻巣市の観光行政のあり方について
 - イ 産業観光分野をどう捉え進めていくか
 - ウ 国・県等と連携するにはどうすべきか

2、教育行政について

- (1) 児童生徒の体力と健康の状態について
 - ア ここ数年の傾向・変遷は
 - イ 課題と取組みについて
- (2) 運動会・体育祭の開催時期について
 - ア 9月の残暑が厳しくなっている近年の開催で児童・生徒の健康に支障はないか
 - イ 開催時期を再検討すべきと思われるがいかがか
- (3) 学校行事とゆとりについて
 - ア 年間事業計画について
 - イ 土曜日の有効的な利用について

3、市のイベント開催に対する職員派遣について

- (1) 市、運営委員会、実行委員会主催の違いについて
- (2) 市役所職員がスタッフとなって開催するイベントについて
 - ア 地区ごとのバランスについて
 - イ 行政・関係団体および市民との協働開催について

- ・総合振興計画にあるとおり「いきいきと個性かがやく活力あるまちづくり」を政策の大きなテーマにバランスのとれた産業振興を図ります。
- ・鴻巣には観光資源となるものが様々存在していますが、現状では主にイベント観光を中心にご案内や集客をしています。
- ・伝統あるひな人形生産、花卉栽培などの特色ある産業観光を推進するための潜在能力はきわめて高いと認識しています。今後産業観光を視野に入れ施策の検討を行なって行きたいと考えます。
- ・児童生徒の体力は、やや低下傾向にあるものの県平均をかなり上回っています。
- ・健康面では朝食を毎日必ず食べる児童生徒が小学生では93%、中学生では85%となっています。家庭や地域との連携を図り体力向上に努めます。
- ・運動会など学校行事は各学校の判断ですが、今年の実施状況を検討し、PTA等とも協議し検討していきます。
- ・土曜日の有効利用について現在も行事や授業公開日として実施し、保護者や地域との連携を深めています。教育活動については学校週5日制の関係から課題はありますが、積極的に取り組むことを指導していきます。
- ・イベント主催の違いは表面的な規定の仕方や分類のみでは十分に内容を表しきれない実情です。
- ・市職員の派遣の状況もイベントの中身や歴史的な成立の経緯によって規定されており、一定の基準によっているわけではありません。支所が主体となっているイベントもあり、職員派遣については、今後議論を重ね、適切に対処して行きたいと考えます。

